



宮城県美ネット 井戸端会議 vol.2

「もっと魅力的な場に！リニューアルへの期待」

2022年8月、宮城県美術館リニューアル基本方針に基づく基本設計の概要が公開されました。当然ながら県民の期待は大きく、各分野でも注目されていますが、工事の詳細はもとより、そもそもどのように改変され、どのように使うことができるのか、具体的な活かし方が見えない点は気がかりです。

そこで、「宮城県美ネット井戸端会議」第2弾として、公開された図版類やホームページ情報をもとに、リニューアルでどう変わるのかを平面図から読み込み、美術家・鑑賞者から一般市民まで、「利用者」としてどのように活かせるかを語り合いたいと思います。

本音をいえば、私たちからの要望も聞き入れてくれると嬉しいところです。しかしそのためには、市民の文化芸術そのものを底上げし、活性化しておく日常の動きが必要です。具体的な活動なくして、公共施設の拡充を求めることは、無駄な将来負担につながる恐れもあるからです。改修された宮城県美術館を、私たちはどのように利活用できるのか。たくさんの意見やアイデアを持ち寄ろうではありませんか。ご参加をお待ちしています。

【日 時】 2022年10月8日（土）

14時－16時30分

【会 場】 仙台市民会館 第2会議室

【参加費】 無料（要申込）

【定 員】 50名

今回の井戸端会議は三本立て！

基本設計について学習しつつ、

関心のあるテーマについて、ぜひお考えをお聞かせください！

①宮城県美術館のリニューアルに伴う基本設計を読む！

建築家や美術関係者を交えて、今年 8 月に公開された基本設計で見てきた改変ポイントを見ていきます。

②私なら、こう活かす！宮城県美術館のこれから

宮城県美術館をより魅力的な場所にするために、市民としてどんなアクションが必要？これから迎える休館期間も含めて、アイデアを練っていきます。

③どうやって届ける？私たちの声

今後、どのような形で私たち市民のアイデアを宮城県や関係機関等に届けるか、参加者同士で意見を出し合いながら考えていきます。

<申込方法>

このイベントにご参加いただくには、お申込が必要です。以下のいずれかの方法で「お名前」「お電話番号」をお知らせください。

(1) メール miyagikenbi.net@gmail.com

(2) ファックス 022-707-5303

(3) 郵送 〒982-0801 仙台市太白区八木山本町 1-38-3 宮城県美ネット 宛て

宮城県美ネットは
リニューアル
しました！

宮城県美術館の移転計画撤回を経て現地存続が果たされた今、旧団体「宮城県美術館の現地存続を求める県民ネットワーク」としての活動を終了し、新たに「宮城県美術館の百年存続を願う市民ネットワーク（略称：宮城県美ネット）」を設置して、引き続き宮城県美術館に市民がより親しむための活動を展開する運びとなりました。当会にぜひご賛同いただき、活動を支援していただきたく、ご案内申し上げます。

●宮城県美ネット 設立趣旨 ⇒<https://www.save-mmoa.org/572/>

●宮城県美ネット 入会方法 ⇒<https://www.save-mmoa.org/570/>